

第6回 小学生理科実験教室

「水を使って実験してみよう!」

夏も終わりかけ、秋の雰囲気漂いだした9月16日(土)、大高校では最後の水遊びをしました!
題して「水を使って実験してみよう!」



まず1つ目は「一人で進む!? 不思議なボート」です。

使うものは簡単。食品用の発泡スチロールと水、工具用接着剤(有機溶剤系のもの)です。

まずは発泡スチロールをボートの形に切ります。

そしてそれに折り紙やマジックで模様をつけたり、つまようじと折り紙などで作った旗をつけたりします。

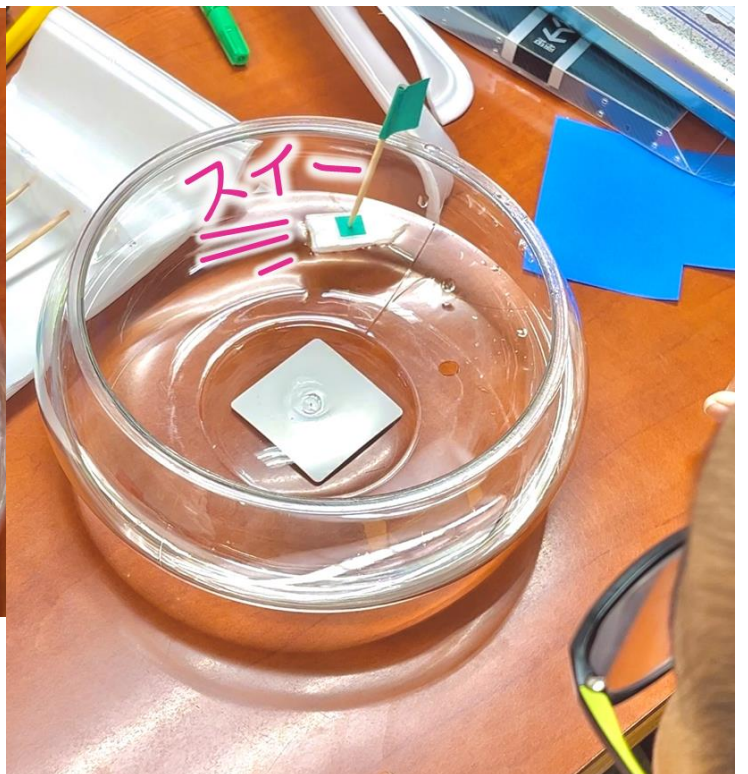


それぞれ自分のオリジナルボートが完成しました！



かわいくペンや折り紙を使って飾ったり、自分の好きな武将の家紋や将棋の駒など、とても個性豊かなボートがたくさんできました！

それでは進水式！ ボートの後ろに工具用接着剤（ボンド）を塗って、水面に浮かべると……



勝手に動き出しました！ 今回は小学校1年生の生徒が作ったボートが1番早く動きましたよ！

こちらはKLC セミナー大高校のブログに動画もアップしていますので、ぜひご覧ください。

ボートの大きさによって動くか動かないか、また動く速さが変わってくるので、お家でもいろいろ挑戦してみてくださいね！

2つ目は「お魚をおもいのままに泳がせてみよう!」です。

こちらを使うものは簡単!

空のペットボトル・水・魚型の醤油さし・ナット(醤油さしの口にはまる大きさのもの/サイズ:M6)があればすぐできます!

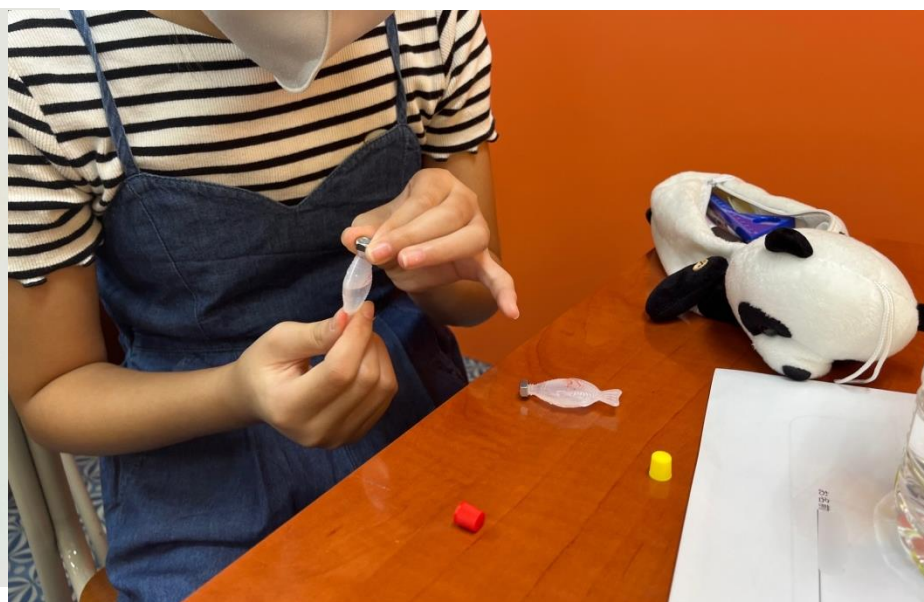
まずはお魚に油性ペンで色を塗っていきましょう! 色とりどりの魚たちが生まれましたね。



ペットボトルにも柄を書いたり、色を付けたり…

そして色とりどりのお魚やペットボトルができたところで、次!

お魚の中に6分目ほどまで水を入れ、口のキャップを外してナットを付けます。

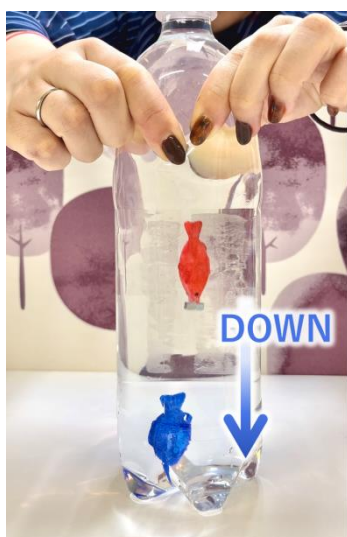


空のペットボトルに水を9割ほど入れ、その中にさきほどのお魚が浮いていたらOK!
魚が沈んでしまったらお魚に入れた水を少し減らして調節してみましょう。



ペットボトルの蓋をし、少し強めにペットボトルを押すと……お魚がペットボトルの中を沈んだり、浮いたりします!
ふしぎ~!

KLC セミナーのInstagramで、大高校のストーリーハイライトに動画もございますのでぜひご覧ください!



最後に平林先生にボートやお魚の不思議を説明してもらって実験終了!



次回は音♪ 音は身近なものですけど、その正体って何? ということに迫っていきます!
お楽しみに!

第7回 小学生理科実験教室

「音でいろいろ実験してみよう!!」

10月21日(土) 11:00~12:30

お楽しみに!